

世界で初めて実用化された光ファイバケーブル

登録番号	第 00273 号		
登録年月日	令和元年9月10日	登録区分	第二種

名称 (型式等)	4心光ファイバケーブル
所在地	千葉県市原市
	古河電気工業株式会社
所有者 (管理者)	古河電気工業株式会社
製作者(社)	古河電気工業株式会社
製作年	1974年
初出年	
選定理由	世界で初めて実用化試験を行った光ファイバケーブルである。架空部分が布設当時のまま保存されている。素材として米国Corning社製のステップインデックス (SI) 型多モード光ファイバを使った4心光ファイバケーブルを試作して、現場を模した実環境下での架空200m、地下200mの布設と接続試験が行なわれた。試験結果は1975 (昭和50) 年の第1回欧州光通信国際会議 (ECOC' 75) で報告され、実用的な光ファイバケーブル開発の出発点になった。この遺産は、光ファイバ通信システムによって実現された現在の情報ネットワーク社会への第一歩を示すものとして重要である。
登録基準	ーイー (科学技術の発展の重要な側面及び段階を示すもの)

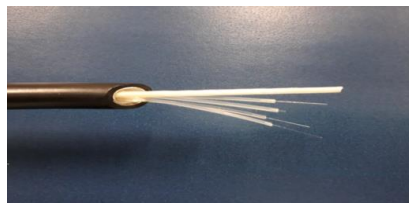
公開・非公開	非公開
写真	 <p>※写真中「▲」が該当資料</p>
	 <p>《4心光ファイバケーブル断面》</p>
その他参考となるべき事項	



《全景》



※写真中「▲」が該当資料



《4心光ファイバケーブル断面》